

閉鎖循環システムを用いたマダイの種苗生産

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2025-04-24 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 鴨志田, 正晃, 山崎, 英樹, 山本, 義久 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014567

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



閉鎖循環システムを用いたマダイの種苗生産

鴨志田正晃・山崎英樹・山本義久

マダイ受精卵から全長 30 mm までの飼育について閉鎖循環システム（循環ろ過区）と流水区さらに止水区を設定し、これらの飼育成績と水質について比較した。飼育成績では、生残は循環ろ過区の方が流水区より良好で成長と形態異常については差異がなかった。また、水質では、循環ろ過区は試験開始 30 日目以降にアンモニア態窒素濃度は 1 ppm、亜硝酸態窒素濃度は 4 ppm まで急増したが大量死亡はなかった。システムの換水率は 1.1%/日に抑えることができた。以上から、本システムを用いて極少量の換水で実用レベルのマダイの種苗生産が可能であると考えられた。

栽培技研, 33(2), 67-76, 2006